



シンポジウム

ラムサール条約湿地の守り方最前線

～中池見湿地・北陸新幹線問題からの発信～

2015年10月12日（月・祝） 13:30～16:30

中央区立環境情報センター 6階 研修室

主催：公益財団法人 日本自然保護協会

協力：ウェットランド中池見、中池見ねっと

ラムサール・ネットワーク日本

後援：日本湿地ネットワーク、日本国際湿地保全連合

日本野鳥の会、世界自然保護基金ジャパン

プログラム

13:30～ 開会挨拶

日本自然保護協会 福田真由子

映像「ラムサール登録 中池見湿地へようこそ」

ウェットランド中池見（桑本順子 作）

13:45～ 講演

「中池見湿地の北陸新幹線ルート変更までの道のりと今後の課題」

福田 真由子（日本自然保護協会）

「地元での活動報告と今後の取り組み」

笹木 智恵子（NPO 法人ウェットランド中池見）

「条約湿地の保護問題における国際機関との新たな連携の可能性」

道家 哲平（日本自然保護協会）

「中池見湿地のからみえる制度的な課題とモニタリング調査の重要性」

吉田 正人（筑波大学大学院教授、IUCN 日本委員会会長）

休憩 10分

15：25 ～ パネルディスカッション

「条約湿地を守るために何が必要か」

呉地正行氏(日本雁を保護する会、ラムサール・ネットワーク日本) を迎え、
講演者 4 人と会場を交えて話し合います。

16：25 ～ 閉会挨拶

日本自然保護協会専務理事 吉田 正人

16：30 閉会

<会場の注意>

- ・ 報告書などで使用する写真を撮影します。問題のある方は事前にスタッフにお声がけください。
- ・ シンポジウムの講演をライブ配信します（参加者を撮影ことはありません）。
- ・ 会場では飲食・喫煙はできません（飲み物はペットボトル等、ふたのできる物のみ可）。



中池見湿地を守るための活動に
ご支援ください。

送金先（郵便振替口座）

口座番号：00150-2-51775

加入者名：公益財団法人 日本自然保護協会



日本自然保護協会

THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

会員約 2 万人に支えられている自然保護 NGO。1951 年に発足して以来、自然観察指導員の養成、
全国の自然保護問題の調査・研究、政策提言などに取り組んでいます。

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル 2F

TEL:03-3553-4101（代表） FAX:03-3553-0139

ホームページ：<http://www.nacsj.or.jp/>

* 当会の中池見湿地の問題の取組みは以下のウェブサイトに掲載しております。

<http://www.nacsj.or.jp/katsudo/nakaikemi/>
